

令和4年度 南大沢スマートシティ協議会（第3回）

議事要旨

- 日時：令和5年2月10日（金）10時30分～12時00分
- 開催方式：オンライン会議
- 出席者：委員42名、事務局

□主な意見

<本年度の実証内容>

- 電動キックボードの分析は、できるだけ詳細なデータを取得し分析できれば良い。
- 各実証においてどのようなデータが ICT インフラ側へ提供できるか、ICT インフラ側でどのようなデータがあるとサービスの高度化や価値向上に繋がるのか分析できるとよい。
- ARナビに関して、3D都市モデルのサービス改善に繋がるような評価ができると良い。

<社会実装に向けた施策（ICT インフラ構築）の検討について>

- 中長期的に目指すサービスを検討しながら、短期的に足元からできるものから始められれば良い。また、サービスの具体化にあたっては、情報・その他部会以外の部会とも並行して検討していく必要がある。
- デジタルサイネージは、情報提供だけでなく情報収集する機能もある。今後の実装において、どのような情報を収集していくのかも考える必要がある。

<今後の運営体制>

- 事業負担金制度の設立や協議会設置要項の改正等については、十分に調整した上で実施する必要がある。